

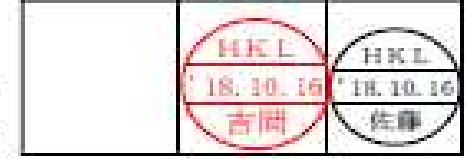
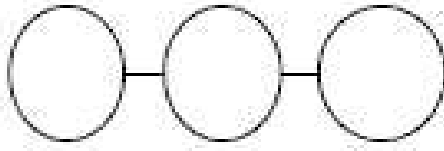
登坂板から脱輪

様式-4

土規B80号(7)

重大ヒヤリ事故報告

(人身災害は除く)



分類(下記枠外参照)	イ	管理No.	事故前RA実施 有・無	有・無		
			事故後RA実施 有・無	有・無		
発生年月日	2018年10月16日(火)曜日		時間	14時20分頃	天候	曇
発生場所	株式会社 正運 浅井 モータープール (茨城県ひたちなか市)		作業部署名 (含協力工場)	株式会社 正運		
作業の形態(○をつける)	<input checked="" type="radio"/> 共同作業	<input type="radio"/> 単独作業	経験年数	年 ヶ月	勤続年数	年 ヶ月
作業の種類	<input checked="" type="radio"/> 正規作業	<input type="radio"/> 臨時作業	<input type="radio"/> 応援作業	類似事故の有無 <input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		
作業者の状況	<input checked="" type="radio"/> 判断の誤り	<input type="radio"/> 結実	<input type="radio"/> 臆断	有の場合は具体的に記入する		
機械設備の状況	<input type="radio"/> 指示の無視	<input type="radio"/> 粗雑だった	<input type="radio"/> 老朽していた	<input type="radio"/> 滑りやすかった	<input type="radio"/> 作業場が乱雑	<input type="radio"/> 作業場が狭い
	<input type="radio"/> 不安全行為	<input type="radio"/> 設計構造が悪かった	<input type="radio"/> 強度が不足していた	<input type="radio"/> 整備していなかった	<input type="radio"/> 不安安全物の積み方	<input type="radio"/> 照明が暗かった
機械設備	名称	発生部分	大きさ・能力	速度・大きさ		
	ZW20H(1357号機)					
事故状況(詳しく)			略図			
浅井モータープールにて、ZW20Hをセルフローダー車へ誘導者立会いの下バック走行にて積込を開始。歩み板の中程まで登坂したところで、右側に寄り過ぎてしまい、誘導者が止めたが、止めたと同時に右後輪が脱輪し、車体が右側に傾き横転した。ドライバー及び誘導者に怪我は無かった。 (誘導者はトラック運転席側から誘導)						
原因			対策(期限を明記すること)			
・リスクアセスメントの実施 ・作業手順書への落とし込み			・RA/手順書による教育 ・対策・教育結果の有効性確認			
1.想定される災害			反省			
2.物損の程度(損害費用)			実施内容			
3.類似作業の水平展開			有効性確認会			
<対策結果確認依頼-安全衛生G>			年 月 日			

注)1. 報告の範囲は下記とする

- | | |
|---|-----------------|
| イ) 重量物の転倒・倒壊・落下(クレーン等の転倒を含む) | ロ) 物の飛来・落下 |
| ハ) シャッターの落下 | ニ) 機械設備の異常過熱 |
| ホ) 高圧装置・圧力装置の破壊、破裂 | ヘ) 電気設備の故障による漏電 |
| ト) その他
(上記の他、人災に至らなかった人と物との接触-高所での踏み抜き、踏み外し) | |

※イ)については機械設備、機、ウエイト、製品等という
 ※ロ)については軽量物であってもスピードを勘案すること

2. 本票は大切な資料ですから正確に記入し、48時間以内に安全衛生G宛提出すること
3. 対策で期限の明示できるものは必ず明記すること
4. 事故状況、原因、対策で本票に書ききれない場合は別紙を添付すること
5. 物損の場合は発生部分に対する状況と想定される人身災害を記載すること